

おはこぎき通信

平成27年7月23日発行

【発行】

NPO 法人釜石東部漁協管内復興市民会議(通称:おはこぎき市民会議)
〒026-0303 釜石市箱崎町 10-9
釜石東部漁業協同組合内

【おはこぎき市民会議とは】

東部漁協管内の8地区(両石・根浜・箱崎・片岸・白浜・室浜・桑の浜・仮宿)の有志が連携して「100年先を見据えた安心安全な復興まちづくり」「持続可能な地域のまちづくり」を目的として設立されたNPO法人です。

花巻市立湯本中学校、箱崎漁港で漁業体験！

7/8(水)、花巻市立湯本中学校の生徒62名の漁業体験の受け入れを行いました。内陸に位置する花巻では、海に接する機会が少ないことから、漁業体験の機会を与えて欲しいとの依頼があり、今回の受け入れに至りました。

当団体は、ほたてを中心とした3つのプログラム(座学、養殖場見学、殻むき体験と試食)を用意し、順々に全て体験するようにしました。2時間半の限られた時間の中で、知識だけでなく、実物を見て・触れて・食べる体験をさせたいというメンバーの想いから、協議を行い、工夫を凝らして組み立てたプログラムです。

当初、中学生たちは、慣れない海の学習に緊張した様子でしたが、体験を通して自然に会話と笑顔が増えました。楽しみながらも教わったことを丁寧に実践し、ノートにメモを取り、カメラを構えるなどの熱心な取り組み姿勢はとても印象的でした。

今回のような大人数の体験学習は、これから都市部などからの教育ツアーの受け入れや、箱崎半島部の大型観光事業に欠かせない経験となりました。おはこぎき市民会議は、更なる事業発展を目指していきたいと思えます。



【座学】



【養殖場見学】



【殻むき体験と試食】

ほたての耳吊り、体験受入れ実施

5/16(土)、ほたての耳吊り体験を行いました。参加者の多くは首都圏で働いており、普段の生活では味わえない、海の地域ならではの体験に驚きの声を上げていました。昼食は、ほたての刺身や浜焼き、三浦紘子さん(NPO理事)の「なごみ」で用意した料理をいただきました。皆で机を囲い、作業を振り返りながら「耳吊りしたほたての収穫時期には是非また来たい！」と次の計画を口にしてくれました。



商品開発コーディネーター・五日市知香さんの講演会を開催しました

6/28(日)14:30~16:30、釜石東部漁協組合で、商品開発コーディネーター五日市知香さんを招いて講演会を開催しました。五日市さんは岩手県のご出身で、食に関わる商品開発や流通販路開拓など、多岐に渡るコーディネートに全国各地で活躍されています。

「6次産業と商品化の方法」について、これまで携わってきた商品開発のエピソードや工夫を、画像と一緒に紹介してくださいました。講演会に参加した方々は熱心に話を聴き、講演後は商品開発に関する不明点や当団体へのアドバイスなどについて、いくつもの質問がありました。

当団体では、引き続き五日市さんの力を借りていく方針です。当団体も全国で紹介されるような商品開発を進めて参ります。



商品開発研究会、新活動拠点決定！

当団体で活躍する商品開発研究会の、新しい活動拠点が決定しました。鶴住居神ノ沢地区の仮設企業団地J棟4(スーパーみずかみ前)です。

現在、拠点は開発研究に関わる備品を取り揃えており、整い次第、本格的な活動に乗り出します。この拠点は、開発研究だけでなく当団体に関わる様々な事業に活用する予定です。



【写真手前が新活動拠点です。右奥に見えるのは、鶴住居地区生活応援センターです。】